

ひまわり

花言葉 ～あなたを見つめる～



腎臓内科のごあいさつ



腎臓内科 植田美紀



平成23年7月6日より、毎週水曜日に出水総合医療センターで腎臓内科を担当させていただくこととなりました。

腎炎・腎不全を含めた腎臓病の早期発見、診断を行い、疾患や腎機能に応じた食事療法、薬物療法、生活指導を行っております。

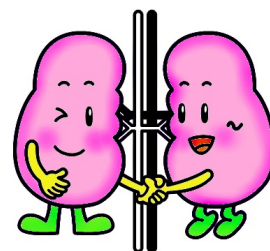
日本では約8人に1人が慢性腎臓病(CKD)患者と推計されています。しかし、腎臓病は自覚症状が乏しいため、気づいていない人が多い状態です。また、CKDを放置すると透析ばかりではなく、心筋梗塞や脳卒中にもなりやすいことが明らかになってきました。

地域の医療機関の先生方と連携を図り、一人でも多くのCKD患者さんを早期に発見し、腎不全進行の予防に取り組んでいきたいと思っております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

腎臓内科 外来診療のご案内

外来診療日	毎週水曜日
受付時間	8:30～12:00
診察予約先	地域医療連携室(8:30～17:00) 電話67-1657・FAX67-1769



【基本理念】

私たちは良質な医療を提供し、市民に信頼される病院を目指します。

【基本方針】

1. 市民が必要とする地域医療の提供に努めます。
2. 患者様の立場に立った医療を行います。
3. 地域完結型医療における基幹病院としての役割を果たします。

【行動指針】

1. 患者様に十分な説明を行い同意のもとに医療を行います。
2. 和の心を持って、チーム医療を行います。
3. 常に向上心を持ち、協力して病院の改善に取り組みます。

高気圧酸素のご案内

～高気圧酸素治療の適応と新たな病態への効果～

臨床工学科 塩山 貴志

高気圧酸素治療（HBO）は、特殊な装置を用いて大気圧よりも高い環境をつくり、その中で患者さんに高濃度の酸素を吸入していただき、酸素の圧力を高めて酸素の移動スピードを速め、血液中に溶解する酸素の量を増加させて各組織に十分な酸素を供給し、各臓器や組織の低酸素状態を改善させて疾患の治療効果を上げようとするものです。

治療効果

低酸素状態の改善

高い気圧の中で100%の酸素を吸うことによって、普段生活している気圧環境で100%の酸素を吸うよりもはるかに多量の酸素が血液中に溶解し、低酸素状態になっている組織に多くの酸素が供給され細胞が活性化し浮腫が取れ血流も改善されます。（疾患名：脳梗塞、突発性難聴、網膜動脈閉塞症など）

ガスの圧縮効果

気圧を高くすることによって体の中のガス容積を小さくすることが出来ます。腸閉塞によって腸管内に充満してしまっているガスの容積を小さくすることによって腸の血液の流れを改善、浮腫を改善することが出来ます。

酸素の毒性を利用

血中内に多くの酸素を取り込むことにより嫌気性菌はもとより好気性菌の増殖を抑制します。

高気圧酸素治療器



新しい適応

2010年の保険点数改訂では、『壊死性筋膜炎または壊疽性筋膜炎』、『コンパートメント症候群または圧挫症候群』が適応に追加されています。

これは、HBOが繊維芽細胞によるコラーゲンの合成を促進するとともに、虚血細胞への酸素供給により血管新生を促し、創傷治癒を促進、また、酸素分圧を上昇させることで感染防止効果も、もたらすためです。

近年、糖尿病性足病変などの慢性創傷に対する有効性も立証されており、当院でも増加傾向にあります。

高気圧酸素治療の保険適応疾患

救急的疾患	非救急的疾患
急性一酸化炭素中毒その他のガス中毒	放射線または抗癌剤治療と併用される悪性腫瘍
ガス壊疽、壊死性筋膜炎、壊疽性筋膜炎	難治性潰瘍を伴う末梢循環障害
空気塞栓または減圧症	皮膚移植
急性末梢血管障害 a 重症の熱傷または凍傷 b 広汎挫傷または中等度以上の血管断裂を伴う末梢血管障害 c コンパートメント症候群、圧挫傷症候群	脳血管障害、重症頭部外傷または開頭術後の運動麻痺
ショック	スモン
急性心筋梗塞その他の急性冠不全	一酸化炭素中毒後遺症
脳塞栓、重症頭部外傷もしくは開頭術後の意識障害または脳浮腫	脊髄神経疾患
重症の低酸素性脳機能障害	骨髄炎または放射線壊死
腸閉塞	
網膜動脈閉塞症	
突発性難聴	
重症の急性脊髄障害	

高気圧酸素治療室では、急性期、慢性期あわせて、平成22年度で800回治療を行っており、少しでも患者さんの苦痛を和らげ、疾患の治療効果を高めたいと考えております。各医療期間で対象となる患者さんがおられましたら、地域医療連携室へご紹介ください。



【問い合わせ先】

出水総合医療センター 地域医療連携室

TEL：0996-67-1657

FAX：0996-67-1769

お知らせ



泌尿器科外来の診療体制について

平成23年10月1日から、泌尿器科外来は当分の間、休診となります。
なお、外来での人工透析治療は、引き続き月曜日・水曜日・金曜日に実施いたします。

肝臓内科の診療について

肝臓内科の診察日は、第2・4水曜日ですが、11月のみ第1・3水曜日に変更になります。



水曜勉強会

本勉強会は、院外医療関係者の方も自由に参加できます。
開催場所 出水総合医療センター 2階講堂
開催時間 17:30～18:30まで



9月7日(水)	緩和ケア地域連携研修会(出水郡医師会共催) 18:15開始 特別講演会 「疼痛緩和医療における地域医療と治療の現状(仮題)」 ひまわり在宅クリニック 院長 後藤 慶次先生
9月14日(水)	褥瘡対策全体研修 特別講演会 「体圧分散、ポジショニング」 (株)モルテン講師
9月21日(水)	特別講演会 「電子カルテ導入運用のポイントと診療連携への発展」 熊本大学医学部附属病院 医療情報経営企画部 教授 宇宿 功市郎先生
9月28日(水)	1. 救急外来症例検討会 外科 花田 法久先生、内科 吉井 博先生、救急外来スタッフ 2. 初期臨床研修報告 吉岡 貴史先生

内容は、講師の都合などにより変更になる場合がございます。





9月外来診療表



診療受付時間 8時30分～11時まで

ただし、小児科、放射線科、神経内科は一部午後診察の予約を受付けますので、事前に地域医療連携室にご相談ください。

診療科	月	火	水	木	金
内科	吉井 博	吉井 博	吉井 博	吉井 博	吉井 博
	金曜日 エコー				
循環器内科	楠元孝明	楠元孝明	楠元孝明	楠元孝明	
	月～木曜日 エコー、月・火・水曜日 心筋シンチ 月・火・木曜日 冠動脈CT、胃カメラ				
消化器内科	二宮 正	二宮 正	二宮 正	二宮 正	二宮 正
糖尿病・代謝内科	西田健朗（第1月曜日）前田貴子（第2月曜日）藤沢和夫（第3月曜日）河島淳司（第4・5月曜日） 月曜日だけの予約診療となります。				
神経内科		高橋浩一 （第1・3・5火曜日）			
肝臓内科			梶 一晃 （第2・4水曜日）		
水曜日だけの予約診療となります。					
呼吸器内科				安田國士	
患者さんのご紹介は、できるだけ早めの時間帯にお願いいたします。					
腎臓内科			植田美紀		
外科	花田法久	川田康誠	大熊 利忠	岡村茂樹	花田 法久
	月・木曜日 午前：乳腺精密検査、腹部エコー（要予約）				
整形外科	中沢不二雄	手術日	中沢不二雄	手術日	中沢不二雄
脳神経外科	國徳尚子	國徳尚子	國徳尚子	國徳尚子	國徳尚子
	笠毛太貴	瀬戸 弘	瀬戸 弘	瀬戸 弘	笠毛太貴
	火曜日は手術予定日のため、診察・検査予約は、火曜日以外でお願いします（緊急は除く） 月・木曜日 午後 脳血管造影（要事前診察）、火・木曜日 午前 脳ドック（要予約）				
脊椎外来		白石昭司 （第1・3・5火曜日）			
小児科 午後診察は 予約制	和田昭宏	和田昭宏	和田昭宏	和田昭宏	和田昭宏
	こじょうかなみ 古城圭馴美	古城圭馴美	古城圭馴美	古城圭馴美	古城圭馴美
		健診	予防接種	心臓健診	
眼科	松尾由紀子	松尾由紀子	松尾由紀子	松尾由紀子	松尾由紀子
		午後 予約診療		午後 予約診療	午後 予約診療
泌尿器科	伏谷俊作	伏谷俊作	伏谷俊作	伏谷俊作	伏谷俊作
月・水・金曜日の午後から前立腺生検・RP造影・尿道（尿管）ステント留置					
麻酔科		松本 真一	松本 真一		松本 真一
	竹下 次郎	竹下 次郎	竹下 次郎	竹下 次郎	竹下 次郎
		ペインクリニック （初診・午前のみ）			ペインクリニック （初診・午前のみ）
外来受付 8:30～9:00まで 再診の外来診察は、月・水・金曜日になります。					
皮膚科				増口信一	
外来診察は、木曜日のみになります。					
婦人科	鹿児島大学 産婦人科医師				
外来診察は、月曜日のみになります。					
放射線科	長谷川秀水 （読影）	長谷川秀水 （読影）	長谷川秀水 （読影）	長谷川秀水 （読影）	長谷川秀水 （読影）
		松山 知彦 （午前のみ・要予約）			松山 知彦 （午前のみ・要予約）
	放射線治療（火・金）の紹介は、原発科宛にご紹介ください。担当医：松山知彦（要事前予約）				
内視鏡	午前	明瀬 英毅 （上部下部内視鏡）	上部内視鏡（外科）	福永久美 （上部下部内視鏡）	上部内視鏡（外科）
	午後				

急患の診察は、担当科医師もしくは地域医療連携室にご相談ください。